

環境宣言

環境教育を通じて
社会に貢献できる人間力の育成に努めます

地球温暖化は様々な地域に砂漠化や洪水をもたらし、人類のみならず地球上のあらゆる生物に深刻な影響をもたらしています。この温暖化の原因とされる二酸化炭素の排出削減は喫緊の課題であり、各国が様々な取組みをしているところです。

鳥取東高等学校においても生徒・教職員一人一人が環境問題に関心を持ち、取組みを進めていきたいと考えています。

そのために、「鳥取県版環境管理システム（TEAS）Ⅱ種」を継続し、環境問題の解決に向けて以下の取組みをしていきます。

環境教育の一層の推進を図ります。また、環境に関する法律やその他の規制を遵守し汚染の予防に努めるとともに、廃棄物の減量化・分別収集の徹底に努め、省資源・省エネルギー・グリーン購入を推進します。これらを達成するために環境改善目標を定め、定期的な見直しと継続的な改善を行い、取組みや目標達成状況を公開します。

この環境宣言は、全ての生徒と教職員に周知するとともに、広く一般に公表します。

令和7年4月10日

鳥取県立鳥取東高等学校長 原田 晋一